

TOOLS for CC121 V1.7.0 for Mac Release Notes

TOOLS for CC121 V1.7.0 for Mac は以下のプログラムで構成されています。

- USB-MIDI ドライバー V1.2.1
- Steinberg CC121 Extension V1.7.0

目次

[ソフトウェアの動作環境](#)

[主なアップデートの内容](#)

[過去のアップデートの内容](#)

ソフトウェアの動作環境

NOTE

- お使いの OS によっては、下記の仕様以上の条件を満たす必要があります。

OS	Mac OS X 10.5.8/Mac OS X 10.6.x
CPU	Intel プロセッサー(Intel Core Duo 以上を推奨)
メモリー	1GB 以上
画面解像度	1280 x 800 以上、フルカラー
インターフェース	USB 端子を搭載したもの
ハードディスク	50MB 以上の空き容量、高速なハードディスク
その他	Cubase との連携機能をお使いの場合、Cubase のバージョン 5 以降

主なアップデートの内容

V1.6.0 → V1.7.0

- Cubase 6 (32 ビット版/64 ビット版)に対応しました。
 - 動作環境を変更しました。以下の環境が必要です。
 - ・ Mac OS X 10.5.8 または 10.6.x
 - ・ Intel プロセッサーを搭載した Mac
 - ・ Cubase との連携機能をお使いの場合は、Cubase のバージョン 5 以降
- 詳細は、「[ソフトウェアの動作環境](#)」をご参照ください。

過去のアップデートの内容

V1.5.0 → V1.6.0

Steinberg CC121 Extension

V1.5.0 → V1.6.0

- 次の新機能を追加しました。新機能は、Cubase のバージョン 5.1.1 以降で使用できます。詳細は、同梱の CC121 V1.6 New Functions をご参照ください。
 - ・ EQ ゲインの上下反転
 - ・ スクラブ再生のジョグシャトル機能
 - ・ ファンクションセクションの機能の切り替え
- その他軽微な不具合を修正しました。

V1.5.0

- TOOLS for CC121 インストーラーで、USB-MIDI ドライバーと Steinberg CC121 Extension の 2 つのソフトウェアを一度にインストールする仕様に変更しました。同梱のインストールガイドを参照してインストールを行なってください。
- TOOLS for CC121 が Mac OS X 10.6 に対応しました。

Steinberg CC121 Extension

V1.1.0 → V1.5.0

- CHANNEL SELECT[<][>]ボタンの同時押しで、フォルダートラックやオートメーショントラックの開閉ができるようになりました。
- 「Quick Control 操作モード」が追加されました。CC121 から Cubase の Quick Control 機能を操作できます。また、このモード中は、センドのレベル調整およびオン/オフも操作できます。
- EQ セクションの[F](フリケンシー)ノブの分解能が上がり、操作性が向上しました。
CC121 Firmware を V1.50 以降にアップデートしてご使用ください。
- Cubase 上で、アクティブではないプロジェクトを閉じると、Pan ノブおよび EQ セクションのノブでパラメーターの操作ができなくなる不具合を修正しました。

V1.0.1 → V1.1.0

- Cubase 5 に対応しました。
- Rewire チャンネルのトラックを CC121 からコントロールできるようになりました。
- CHANNEL SELECT[<][>]ボタンを押し続けることで、選択中のトラックを連続的に切り替えることができるようになりました。
- [JOG]ボタンをオンにしていると、[▶](再生)ボタンおよび[●](録音)ボタンの反応が悪くなる不具合を修正しました。

V1.0.0 → V1.0.1

- Nuendo 4.2.1 に対応しました。

- その他の軽微な不具合を修正しました。

本文に掲載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。

(C) 2009-2011 Yamaha Corporation All Rights Reserved.